

わたしたちが大切にしたい保育

～院内保育所のあり方～

- 運営委員** 吉田容子（盛岡医療生活協同組合 どんぐり保育園）園長
原田和美（大津赤十字病院院内保育園 保育係長）
小森谷美智子（医療生協さいたま埼玉協同病院 つくし保育所 保育士）
- 助言者** 森仁美（全医労本部書記 女性部保育担当 医労連保育対策委員）

私たちが大切にしたい保育って何かな？院内保育所のあり方ってどんなの？

私たち院内保育所の保育士は、病院職員が子育てをしながら安心して働けるよう、夜間・休日や病児保育など、様々な保育に対応しながら日々頑張っています。医療・福祉の現場では、院内保育所はなくてはならない存在です。

院内保育所の約9割は現在認可外施設という状況です。認可外であっても自治体の監査を受け、基準を遵守し保育に当たっています。しかし、子どもたちには「子どもの権利」、「保育の質」と「保育の平等」の点から、保育士には賃金・処遇面等で認可園との格差が生じているという現状があります。

また、運営の委託化が進んでおり、委託先変更に伴う保育士の雇用・処遇変更などの問題も生じています。この分科会を通して、子どもの最善の利益を最優先に考えながら？（私たちが大切にしたい保育について考えながら？）、職場の問題や悩み等を語り合い、一緒に学び、つながりを深めていくことで、問題解決への取り組みにつなげていきましょう。

募集するレポート

- ✿ 保育所（園）で抱えている問題
- ✿ 取り組んでいる保育実践
- ✿ 知ってほしい共有したいこと
- ✿ 委託化、運営形態についての課題
- ✿ 地域の保育所とつながって実施したこと、運動について

など、どんな内容でも大丈夫です。みなさんの現場の声をお待ちしています。

参加の呼びかけ

初めての方でも保護者の方でも、お気軽にご参加ください。たくさん仲間と交流し、明日からの保育に活かしましょう。院内保育所に興味を持たれた方のご参加も大歓迎です。みなさんのご参加をお待ちしております。